

～シカ生息域が急速に拡大 再造林地の食害が懸念～

【林業分野では**県内初採用**】鋼製シカ柵の設置実演説明会を開催

日時：令和6年11月27日(水)13:00～ 場所：広島市安佐北区大林町内

広島県内におけるシカの生息数は20年前と比較して約5倍に増加し、生息域の急速な拡大に伴い、再造林地の食害が懸念されており、シカによる被害の防止対策が求められています。

この度実演する防護柵は、構成資材（ネット・支柱等）がスチール製で丈夫なため、長寿命でライフサイクルコストに優れ、メンテナンスの手間も省けるメリットが紹介されています。

このため、国有林内の再造林予定地を会場として、資材メーカーにご協力をいただき、鋼製シカ柵設置の実演、指導をいただくとともに、実際に作設作業を体験し、導入の可能性などを検討する現地検討会を開催する運びとなりました。

効果的なシカ対策を県内の林業被害のある地域に普及するためにも、広く報道いただけると幸いです。

■ 開催日時

令和6年11月27日(水) 13:00～15:30 ※12:30～受付

13:00～13:20 現場へ移動

13:20～13:40 資材メーカーによる鋼製シカ柵の設置実演

13:40～14:40 参加者による作設作業体験

14:40～15:30 意見交換、質疑応答、移動・解散

■ 開催場所

広島市安佐北区大林町内（押手山国有30林班に1小班）

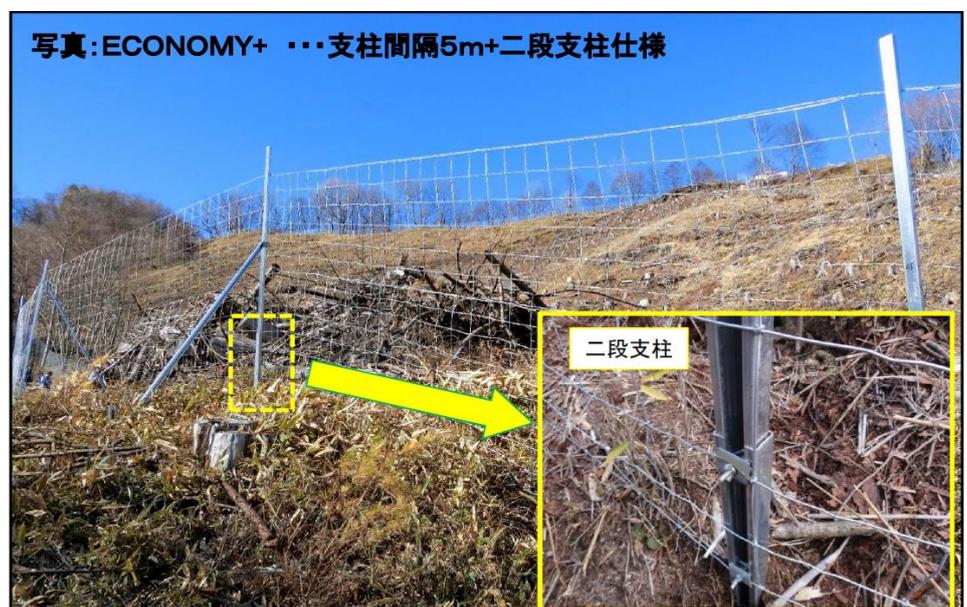
※現地までの案内図につきましては、下記問い合わせ先にご連絡ください。

■ 参加者

森林組合

林業事業体

県内自治体 等



《今回、実現・指導する防護柵

提供：日亜鋼業株式会社》

■参考：シカの生息数の状況

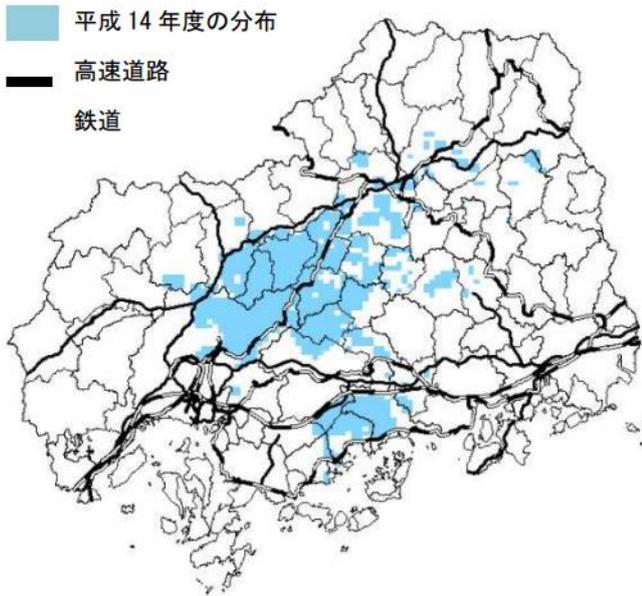


図1 平成14年度のシカ分布域

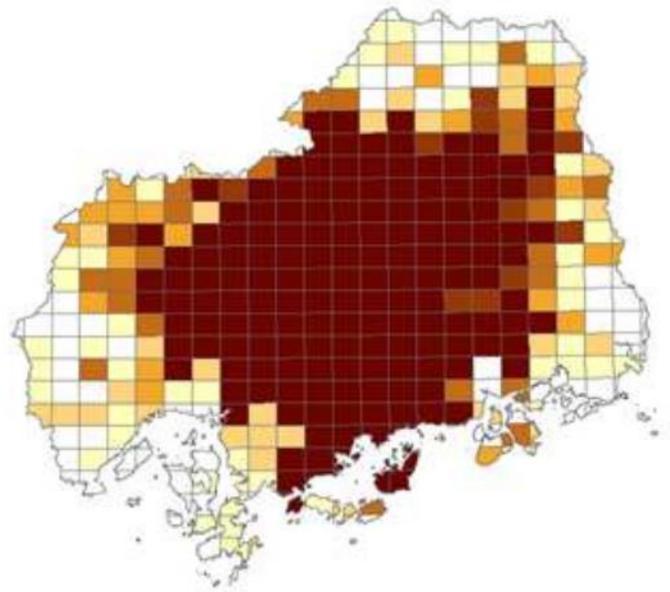


図2 平成24～令和2年度のシカ分布域

■問い合わせ先



【広島森林管理署の問い合わせ先】

広島森林管理署 担当者：地域林政調整官 岡本

ダイヤルイン：050-3160-6145 E-mail：kc_hiroshima@maff.go.jp



【広島県林業課の問い合わせ先】

広島県農林水産局林業課 担当者：林業経営・技術担当監 栗栖

ダイヤルイン：082-513-3711 E-mail：nouringyou@pref.hiroshima.lg.jp

※この取組は近畿中国森林管理局広島森林管理署と広島県の共催です。